

令和3年9月12日執行

三重県知事選挙公報

(第1頁)

三重県選挙管理委員会



○ 財政経済対策

地元企業の共同事業を柱として県と二人三脚で歩むを計画をします

○ 少子化対策

全ての児童に保育園、幼稚園入園可能とする一律月額8000円制度とする。

○ 南雄トラフ巨大地震対策

県民一人も死なせない強い信念の下に対策します

○ 新型コロナウイルス感染症対策

早期終息のための国産、県産の治療薬の研究、開発、製造、導入を
目指し暫定的な処置として全県民にワクチン接種を促進いたします

○ 高齢化・過疎化対策

基本的医療を定めた高齢者は無償で受けられる仕組みを作り
一律6万円を入所できる高齢者福祉総合施設を作りたい。

○ 三重県への思い

今回の選挙は私がか子供たち、年輩者、すべての県民の思いを
背負って政治連合に対して挑戦します
有権者の皆様、どうか全員のかを貸してください
素晴らしい故郷を共に作りましょう。

私はこの恐ろしいコロナで家族を亡く
してしまいます。その苦しみを肌で感じた
からこそコロナ撲滅を誓っています。
政治連合の既得利権者に県政を任せれば
県の発展、経済の発展、福祉の発展は
再び停滞し20年30年遅れる事になります
子供達孫達の命と将来を真剣に守るのは
誰か、よく考えてどうか正しい判断を
下し、県政大改革、私にか添えを貸し
て下さい。

無所属

石川

剛

令和3年9月12日執行

三重県知事選挙公報

(第2頁)
三重県選挙管理委員会

ふるさとを想い、ふるさとのために

私は国土交通省の行政官として、35年間働き、多くの現場を経験し、知識を身につけてきました。この経験・知識のすべてを総動員し、三重を一層元気にし、皆さんの笑顔につなげたい。鞠躬尽力し、故郷のために働きます。

きつきゅうじんりよく：身を慎み、誠心誠意全力を尽くすこと



- 県民の命と生活を守り抜くことが県政の最重要事項。
- コロナ禍に打ち勝ち、災害や大規模事故でも県民の安心・安全を実現できる県土や産業基盤と危機管理体制をつくることを絶え間なく遂行。
- 他県に抜きん出た三重の食材、自然、観光資源を更に磨き上げ、県産品の販売力や観光客誘致力を伸ばす。
- 優しさや思いやりといった三重の美風を伸ばし、子供たちを含む全ての県民が明るく暮らせる社会を創っていく。
- そうした豊かな三重を子供や孫の時代へ、さらにその先へ連綿とつないでいけるよう、市町との連携を強化しつつ、あらゆる施策を総動員していく。

安全・安心な三重

- ・コロナの感染を防止することが、緊急の課題です。発症を予防し、重症化リスクを低減するワクチン接種を推進します。
- ・幾多の台風、豪雨災害に見舞われた三重県、そうした被害を可能な限り少なくし、さらには南海トラフ地震に備えるため県土の強じん化を実現するとともに、事故災害にも対応するため、海上保安庁などでの経験を活かし、危機管理体制を一層充実します。
- ・コロナに立ち向かっている医療従事者の方々への支援を充実するとともに、地域の偏在是正を含む県内医療体制の整備、がんや認知症などに対する予防医療の拡充を進めます。また、市町と連携した健康増進施策も推進します。



賑わいのある三重

- ・コロナの影響で打撃を受けている観光、交通、農林水産業などの事業者の方々を支援し、コロナ後の反転攻勢につながるようにします。
- ・「日本書紀」にあるように、古来より三重は、風光明媚で食材が豊かな住みやすい「美し国」。コロナ収束後には、強力な観光客誘致の実施と県産品の売り込みを行います。
- ・自動車局長の経験を活かし、鉄道駅や道の駅を活用したレベル4の自動運転実験を推進。自治体を中心とした「助け合い交通」の制度の構築を支援。
- ・リニアの早期完成、開業を強力に働きかけます。自然災害に備え、道路の整備や耐震強化岸壁の整備を促進します。
- ・海洋を活用するブルーツーリズムなどの自然観光を促進し、「三重ブランド」による農林水産業の収益力の向上を図ることなど県南部地域の一層の活性化を推進します。

思いやりのある三重

- ・障がいに関係なく生活できるような社会作りを三重県がモデルを示しながら率先して提案していきます。そのために、交通、教育、観光などの場でのバリアフリー環境の整備を推進します。
- ・傷つきやすい子供たちを守るため、児童虐待の防止、里親支援、児童養護の体制の充実や子供の貧困対策など、子供の権利擁護の取り組みを推進します。
- ・ひきこもり状態にある人をはじめ、生きづらさや働きづらさを感じている方々を誰一人取り残さないよう、思いやりのある支援を行います。

未来を拓く三重

- ・「こどもは国の宝、三重の宝」です。まずは子供たちが生き生きと学べる環境をつくっていきます。いじめの根絶、不登校児童生徒の支援、少人数教育の推進などに取り組みます。
- ・人口減少をくい止める総合的な対策をあらゆる施策を総動員し実施します。妊娠を希望する女性が相談しやすい仕組みの充実、出生率の向上、他地域からの移住の促進、人口の社会増を図ります。
- ・「美し国三重」の基盤、森林や伊勢湾の環境の改善に積極的に取り組みます。「ゼロエミッションみえ」プロジェクトを起動。グリーン産業の育成も図り、環境産業立県を目指します。革新的な一層のデジタル化も進めます。

県民とともに歩む三重

- ・「信無くば立たず」常に県民に信頼される行政の実現のために、行政のあり方の不断の点検を行います。
- ・古代中国では「政治」のことを「聴政」と呼びました。徹底的に県民の声に耳を傾けるシステムを構築し、「聴いて聴いて、さらに聴いて、汗をかく行政」を実現します。
- ・難しい問題、困難な問題を先送りせず、皆さんに分かりやすく提示し、「万機公論に決すべし」の行政展開を行います。
- ・三重の財政を預かる身として、不断のチェックと適正な予算策定と執行に心がけます。二本松藩の「戒石銘」に思いをいたし、職員の士気を落とさないようしながら、行政のムダの排除、効率化に努めます。

プロフィール

S38年1月30日生 亀山市出身 ●経歴／私立高田学苑高校、東京大学法学部、S61年4月運輸省に入る、H13年7月中部運輸局自動車部長、H18年9月国土交通大臣秘書官(冬柴大臣)、H30年5月海上保安庁次長、R元年7月自動車局長 ●趣味／山歩き 絵画鑑賞 蕎麦打ち 空手

無所属

いちみ勝之

かつゆき

58歳

令和3年9月12日執行

三重県知事選挙公報

(第3頁)

三重県選挙管理委員会

新型コロナ対策の強化を 誰もが安心して暮らせる三重県へ



無所属
日本共産党推薦

女性知事 実現で

コロナ感染拡大で、県民の中に、いのちと生活・生業への不安が広がっています。そういう時こそ国にもしっかり「モノ」を言って、県民の命とくらしを守るのが県政の役割です。

「4つのチェンジ」で、県民にやさしい県政をすすめます。

4つのチェンジ

- ① 新型コロナ対策の強化で
いのちと暮らしを守る県政に
- ② リニア中央新幹線推進より
生活交通の重視を
- ③ 風水害や南海トラフ地震対策
防災、復興、被災者支援の充実を。
- ④ 自公政権追随(ついで)の県政から
県民が主人公の県政に



県政を「暮らし第一」にきりかえて実現します

ただちに取り組む6つの重点政策

コロナ対策

- 新型コロナ対策の抜本的強化をすすめます。
- 多くの施設でPCRの社会的検査を積極的にすすめ、ワクチンを早急に打てる体制を確立します。
- 新型コロナで打撃を受けた事業者や生活困窮者への支援強化

医療

- 子どもの医療費 中学校卒業まで所得制限なく無料に
- 障がい者・一人親家庭の医療費も窓口無料を実施します。
- 高すぎる国民健康保険料(税)を一万円引き下げます。



若者

- 最低賃金をただちに時給1000円以上にし、1500円をめざします
その実現のために、中小企業、零細企業への補助制度を
- 「生理の貧困」対策は、全ての学校などで生理用品の無料配備を

交通

- リニア中央新幹線推進より
子ども、障がい者、お年寄りなど誰もが安心して乗れる
「生活交通」を整備するため市町への補助制度を

県の財政は7000億円
財政力は全国15位
大企業への補助金や大型公共事業の見直しをすすめるれば、3%(210億円)の財源をつくることができます。

子育て

- 大学生への県独自の給付制奨学金の創設
- 保育園の待機児童ゼロへ 認可保育園の増設
- 学校給食の拡充と無償化

プロフィール

●1952年大台町生まれ。●松阪高校卒業。山田赤十字病院附属高等看護学校、県立公衆衛生学院保健婦学科卒業後、山田赤十字病院で看護師、津医療生協で保健師として勤務。●1983年から津市議4期16年。2015年から三重県議1期4年。現在/日本共産党三重県委員会副委員長、津生活と健康を守る会会長

防災

- 地震・津波災害、風水害対策の充実
- 住宅再建の補助金の適用範囲を広げ、最低500万円に増額します

岡野恵美

おかのえみ

ホームページ

<http://yasashii-mie.jp>



三重県知事選挙

投票日は9月12日(日)

【期日前投票】9月11日(土)まで

※新型コロナウイルス感染症の感染予防のため、期日前投票のご利用をお願いします。

「託します 私の未来 この一票」

三重県選挙管理委員会マスコットキャラクター



いっぴよん

三重県選挙管理委員会

※選挙管理委員会では、有権者の皆様が安心して投票できるよう投票所における新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を次のとおり実施します。

- ・投票所、期日前投票所にはアルコール消毒液を設置しています。
 - ・投票管理者、投票立会人、投票事務従事者はマスクを着用しています。
 - ・投票所内は扉や窓の常時開放、又は定期的に換気を実施しています。
 - ・記載台、筆記具等不特定多数の方が触れる箇所は、定期的に消毒しています。
- また、投票所に来られる有権者の皆様におかれましても、次のとおり感染防止対策をお願いいたします。
- ・投票所にお越しの際は、マスクの着用、咳エチケットの実践をお願いいたします。
 - ・来場前、帰宅後の手洗い等の対策をお願いいたします。
 - ・周りの方との距離の確保に御協力をお願いいたします。